

〔様式第13号〕

〔制限付き一般競争入札〕

質 疑 応 答 書

工事名 仙台市東部復興道路整備事業蒲生東通1号線外3線道路新設改良工事
(岡田新浜工区・その2)

質 問 事 項	整理番号	160510157
	回 答	
1. 地盤改良工の浅層混合処理(改良深度:2m)について、固化材の荷姿はバラとお考えで宜しいでしょうか。	バラ物で計上しております。	
2. 地盤改良工の浅層混合処理(改良深度:2m)について、函番 38/101 に「セメント系固化材(粉塵抑制型)」とありますが、別途協議と考える宜しいでしょうか。	セメント系固化材は、一般軟弱土用バラ物で計上しております。なお、粉塵抑制型が必要となった場合には、受注者と協議のうえ、設計変更の対象となります。	
3. カルバート工・排水構造工の施工にあたり、湧水の発生による水替や土留めが必要となった場合は別途協議と考える宜しいでしょうか。	発注者と協議の上、必要と判断されれば設計変更の対象となります。	
4. 構造物撤去工の防護柵撤去について、撤去後の発生品の処理方法は別途協議と考える宜しいでしょうか。	撤去後の発生品の処理方法は、別途通知するものとし、処理方法に応じて、設計変更の対象となります。	
5. 構造物撤去工の構造物取壊し工について、低騒音・低振動対策が不要となっていますが、対策が必要となった場合は別途協議と考える宜しいでしょうか。	発注者と協議の上、必要と判断されれば設計変更の対象となります。	
6. 仮設工の土のうについて、土のうの規格は普通大型土のう・対候性大型土のうのどちらでしょうか。	耐候性大型土のうとして計上しています。	
7. 仮設工の土のうについて、撤去後の廃棄物処理は別途協議と考える宜しいでしょうか。	発注者と協議の上、必要と判断されれば設計変更の対象となります。	

注1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合(見積りに必要な事項に限る。)に提出してください。会社名を記入する必要はありません。

[様式第 13号]

[制限付き一般競争入札]

質 疑 応 答 書

工事名 仙台市東部復興道路整備事業蒲生東通 1 号線外 3 線道路新設改良工事
(岡田新浜工区・その 2)

質 問 事 項	整理番号	1 6 0 5 1 0 1 5 7
	回 答	
8 . 特記仕様書第 23 条について、「サーチャージ盛土の放置期間は 30 日を予定している」とありますが、30 日を越えて沈下が収束しない場合は工期変更の協議は可能でしょうか。	著しく想定期間を超える際は、工期変更(延長)の対象となりますが、必要に応じて、工事請負契約書第 22 条に定める、工期の短縮等を請求する場合があります。	
9 . 施工条件明示書の 5. 工事用道路関係(2)搬入路の使用後及び使用後の処置及び内容 について、使用期間中は粉塵対策を実施することとありますが、スパッツ等の設備が必要となった場合は別途協議と考えて宜しいでしょうか。	別途積上げとなる事項は、受注者と協議のうえ、設計変更の対象となります。	

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合(見積りに必要な事項に限る。)に提出してください。会社名を記入する必要はありません。